



CHAPTER 5

CSACS-1121 を使用した Cisco Secure Access Control System のインストールと設定

この章では、CSACS-1121 と ACS 5.2 サーバをインストールおよび初期設定する方法について説明します。

この章は、次の項で構成されています。

- 「CSACS-1121 シリーズ アプライアンスを使用したインストール」 (P.5-1)
- 「ACS サーバのインストール」 (P.5-2)
- 「管理者パスワードのリセット」 (P.5-5)
- 「ACS サーバの再イメージ化」 (P.5-6)

CSACS-1121 シリーズ アプライアンスを使用したインストール

CSACS-1121 アプライアンスには、ACS 5.2 ソフトウェアがあらかじめインストールされています。ここでは、インストール プロセスの概要と、ACS をインストールする前に実行する必要がある作業について説明します。

ACS 5.2 のインストールを開始する前に、次の作業を実行する必要があります。

1. 箱を開けて内容を確認します。第 3 章「出荷内容の開梱と確認」を参照してください。
2. 第 2 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの導入」を読みます。
3. 第 3 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの設置準備」にある、一般的な注意事項と安全に関する警告を読みます。
4. アプライアンスをラックに取り付けます。第 4 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの設置」を参照してください。
5. CSACS-1121 をネットワークとアプライアンス コンソールに接続します。第 4 章「ケーブルの接続」を参照してください。
6. CSACS-1121 アプライアンスの電源をオンにします。第 4 章「CSACS-1121 シリーズ アプライアンスの電源投入」を参照してください。
7. Command-Line Interface (CLI; コマンドライン インターフェイス) プロンプトで **setup** コマンドを実行し、ACS サーバの初期設定を行います。「セットアッププログラムの実行」(P.5-2) を参照してください。

ACS サーバのインストール

ここでは、CSACS-1121 シリーズ アプライアンスに ACS サーバをインストールするためのプロセスについて説明します。

ここでは、次の内容について説明します。

- 「セットアッププログラムの実行」(P.5-2)
- 「インストールプロセスの確認」(P.5-4)

セットアッププログラムの実行

ここでは、ACS サーバをインストールするためのセットアッププロセスについて説明します。

セットアッププログラムでは、必要なパラメータの入力を求める、対話型のコマンドライン インターフェイス (CLI) が起動されます。

管理者は、コンソールまたはダム端末とセットアッププログラムを使用して、ACS 5.2 サーバの初期ネットワークを設定し、初期管理者資格情報を設定します。セットアッププロセスは一度だけ実行する設定作業です。

ACS サーバをインストールするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

次のセットアッププロンプトが表示されます。

```
Please type 'setup' to configure the appliance
localhost login:
```

ステップ 2 ログインプロンプトで **setup** と入力し、Enter を押します。

コンソールにパラメータのセットが表示されます。表 5-1 の説明に従ってパラメータを入力します。



(注) セットアッププロセスは、最後のセットアップ値を入力する前に、Ctrl+C を押していつでも中断できます。

表 5-1 ネットワーク設定パラメータ

プロンプト	デフォルト	条件	説明
Host Name	<i>localhost</i>	最初の文字は ASCII 文字でなければなりません。 長さは 3 ~ 19 文字です。 有効な文字は、英数字 (A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9) とハイフン (-) で、最初の文字はアルファベットでなければなりません。	ホスト名を入力します。
IPv4 IP Address	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	IP アドレスを入力します。
IPv4 Netmask	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なネットマスクを入力します。
IPv4 Gateway	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なデフォルトゲートウェイを入力します。

表 5-1 ネットワーク設定パラメータ (続き)

プロンプト	デフォルト	条件	説明
Domain Name	なし。ネットワーク固有	IP アドレスは入力できません。 有効な文字は、ASCII 文字、数値、ハイフン (-)、およびピリオド (.) です。	ドメイン名を入力します。
IPv4 Primary Name Server Address	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なネーム サーバアドレスを入力します。
Add/Edit another nameserver	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	複数のネーム サーバを設定するには、 y と入力します。
Username	admin	最初の管理ユーザの名前です。デフォルトを受け入れるか、新しいユーザ名を入力します。 ユーザ名は 3 ~ 8 文字の英数字 (A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9) でなくてはなりません。	ユーザ名を入力します。
Admin Password	なし	デフォルトのパスワードはありません。パスワードを入力します。 パスワードは最低 6 文字で、小文字、大文字、数字がそれぞれ 1 つ以上含まれている必要があります。 また、次の点に注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> 初期設定で設定したアカウントのユーザとパスワードの情報は大切に保管してください。 これらの資格情報を使用すると、ACS ハードウェア、CLI、アプリケーションを管理者として完全に制御できるため、忘れないようにして保護します。 管理者の資格情報をなくした場合は、ACS 5.2 のインストール CD を使用してパスワードをリセットできます。 	パスワードを入力します。

コンソールで、次のパラメータを入力するよう求められます。

```
localhost login: setup
Enter hostname[]: acs-server-1
Enter IP address[]: 209.165.200.225
Enter IP default netmask[]: 255.255.255.0
Enter IP default gateway[]: 209.165.200.1
Enter default DNS domain[]: mycompany.com
Enter Primary nameserver[]: 209.165.200.254
```

```

Add/Edit another nameserver? Y/N : n
Enter username [admin]: admin
Enter password:
Enter password again:
Pinging the gateway...
Pinging the primary nameserver...
Do not use `Ctrl-C' from this point on...
Appliance is configured
Installing applications...
Installing acs...
Generating configuration...
Rebooting...

```

ACS サーバのインストールが完了すると、システムは自動的に再起動します。

これで、セットアップ プロセスで設定した CLI ユーザ名とパスワードを使用して ACS にログインできるようになります。



(注) このユーザ名とパスワードを使用して ACS にログインできるのは、CLI を通じてだけです。

インストール プロセスの確認

インストール プロセスが正しく完了したことを確認するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1** システムが再起動したら、ログイン プロンプトでセットアップ時に設定したユーザ名を入力し、Enter を押します。
- ステップ 2** パスワード プロンプトで、セットアップ時に設定したパスワードを入力し、Enter を押します。
- ステップ 3** アプリケーションが適切にインストールされていることを確認するため、**show application** と入力し、Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```

<name>           <Description>
acs Cisco Secure Access Control System 5.2

```

- ステップ 4** インストールされているリリースと ACS のバージョンを確認するには、システム プロンプトで **show application version acs** と入力し、Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```

Cisco ACS VERSION INFORMATION
-----
Version : 5.2.0.23
Internal Build ID : B.2724

```



(注) このリリースの別のバージョンについては、[Version] と [Internal Build ID] が変更されている場合があります。

ステップ 5 ACS プロセスのステータスを確認するには、システム プロンプトで `show application status acs` と入力し、Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
ACS role: PRIMARY
Process 'database'           running
Process 'management'        running
Process 'runtime'           running
Process 'view-database'      running
Process 'view-jobmanager'    running
Process 'view-alertmanager'  running
Process 'view-collector'     running
Process 'view-logprocessor'  running
```



(注) 最新の ACS パッチを入手し ACS を最新に保つには、http://www.cisco.com/cgi-bin/tablebuild.pl/acs5_patches を参照してください。

管理者パスワードのリセット

管理者パスワードをなくしたためにシステムにログインできない場合は、ACS 5.2 Recovery DVD を使用して管理者パスワードをリセットできます。

管理者パスワードをリセットするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

ステップ 2 ACS 5.2 Recovery DVD を挿入します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Welcome to Cisco Secure ACS 5.2 Recovery - CSACS 1121
To boot from hard disk press <Enter>
Available boot options:
[1] Cisco Secure ACS 5.2 Installation (Keyboard/Monitor)
[2] Cisco Secure ACS 5.2 Installation (Serial Console)
[3] Reset Administrator Password (Keyboard/Monitor)
[4] Reset Administrator Password (Serial Console)
<Enter> Boot from hard disk
Please enter boot option and press <Enter>.
boot:
```

管理者パスワードをリセットするには、システム プロンプトで、キーボードとビデオ モニタを使用している場合は **3** と入力し、シリアル コンソール ポートを使用している場合は **4** と入力します。

コンソールにパラメータのセットが表示されます。

ステップ 3 表 5-2 の説明に従ってパラメータを入力します。

表 5-2 パスワードリセットパラメータ

パラメータ	説明
Admin username	パスワードをリセットする管理者の番号を入力します。
Password	管理者の新しいパスワードを入力します。
Verify password	再度パスワードを入力します。
Save change & Reboot	保存するには y と入力します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Admin username:
[1]:admin
[2]:admin2
[3]:admin3
Enter number of admin for password recovery:1
Password:
Verify password:
Save change&reeboot? [Y/N]:
```

ACS サーバの再イメージ化

ACS サーバを再イメージ化するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

ステップ 2 ACS Recovery DVD を挿入します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Welcome to Cisco Secure ACS 5.2 Recovery - Cisco CSACS 1121
To boot from hard disk press <Enter>
Available boot options:
[1] Cisco Secure ACS 5.2 Installation (Keyboard/Monitor)
[2] Cisco Secure ACS 5.2 Installation (Serial Console)
[3] Reset Administrator Password (Keyboard/Monitor)
[4] Reset Administrator Password (Serial Console)
<Enter> Boot from hard disk
Please enter boot option and press <Enter>.
boot:
```

ステップ 3 コンソールプロンプトで、キーボードとビデオ モニタを使用している場合は **1** と入力し、シリアル コンソールを使用している場合は **2** と入力して、**Enter** を押します。

再イメージ化処理により既存の ADE-OS と ACS バージョンがアンインストールされ、最新バージョンがインストールされます。インストール手順については、「[セットアッププログラムの実行](#)」(P.5-2)を参照してください。